本資料は、追加情報があり次第、随時更新する予定としています。

Face to Face

全銀ＥＤＩシステム（ＺＥＤＩ）の稼働と活用について

３０年１２月２５日

愛媛信用金庫

１．全銀ＥＤＩシステムについて

１－１．対象となるサービスおよびチャネル

当金庫における全銀ＥＤＩシステム（ＺＥＤＩ）のご利用可能サービスとご利用可能なチャネルは、次のとおりです。

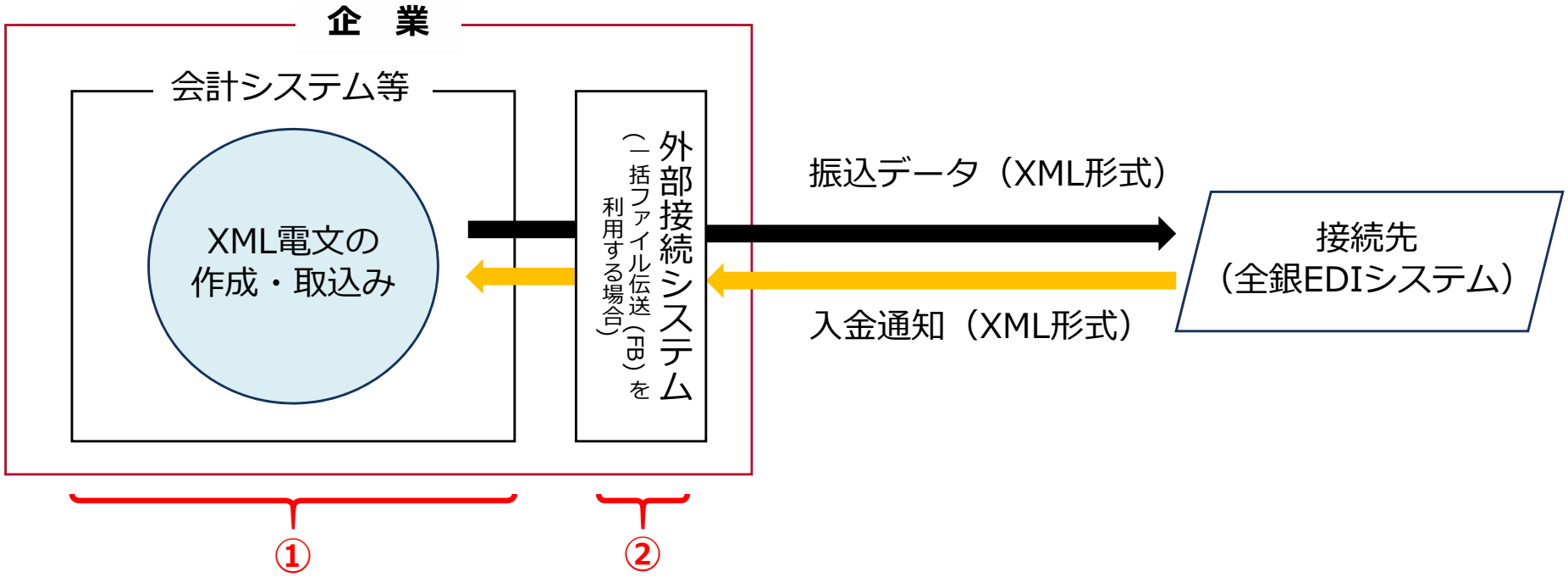
区分	ご利用可能サービス（注１）	ご利用可能なチャネル
支払企業	総合振込	・インターネットバンキング（法人・個人事業者様向けＩＢ）
受取企業	振込入金通知 入出金取引明細	

（注１）　給与振込・賞与振込・口座振替（結果照会含む）等は対象外となります。
（注２）　現在、当金庫での一括ファイル伝送（ＦＢ）での対応は行っていません。

１－２．全銀ＥＤＩシステムのご利用にあたって必要な対応

➢ 全銀EDIシステムの利用にあたっては、企業様において主に以下の対応が必要となります。

XML電文を作成・取込むための、会計システムのソフトウェアのバージョンアップや入替え



１－３．簡易にＸＭＬ電文を作成できるツール

➢ 全国銀行資金決済ネットワークでは、簡易にXML電文を作成できるツールとして、WEBブラウザ画面上で情報を入力する「S－ZEDI」（Simple－ZEDI）を無料で提供しています。

ZEDI･･･全銀EDIシステムの愛称

■振込人情報

振込人名	口座番号
あいう株式会社	1234567

■受取人情報

受取人名	口座番号
かきく株式会社	9876543

・・・

■金融EDI情報

支払通知番号	A9999
請求先企業名	あいう株式会社
支払金額（明細）	108000
金額相殺理由コード	手数料
相殺金額	500
税額１	8000
備考	商品名：おいしい水

ファイルダウンロード

① WEBブラウザ画面上で 振込に必要な情報および金融EDI情報を入力

② 総合振込に利用可能なXMLファイル（pain.001）をダウンロード・内容確認

振込情報

金融EDI情報

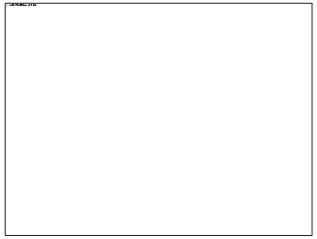
```
<支払情報>
  <振込人名>あいう株式会社</振込人名>
  <振込人口座番号>1234567</振込人口座番号>
  <取引明細情報>
    <受取人名>かきく株式会社</受取人名>
    <受取人口座番号>9876543</受取人口座番号>
    ・・・
    <金融EDI情報>
      <支払通知番号>A9999</支払通知番号>
      <請求先企業名>あいう株式会社</請求先企業名>
      <支払金額（明細）>108000</支払金額（明細）>
      <金額相殺理由コード>手数料</金額相殺理由コード>
      <相殺金額>500</相殺金額>
      <税額１>8000</税額１>
      <備考>商品名：おいしい水</備考>
    </金融EDI情報>
  </取引明細情報>
</支払情報>
```

※タグ名は日本語表記に変更しています。

（企業様端末）

③ アップロード

XML



ZEDI対応の法人インターネットバンキング
（お取引金融機関）

本ツールで作成したXMLファイルは、そのままZEDI対応の法人インターネットバンキングで利用可能

１－４．簡易にＸＭＬ電文を作成できるツール

➢ 「S－ZEDI」において入力可能な情報は以下の18項目です。

「金融EDIにおける商流情報等のあり方検討会議」においてとりまとめられた
金融EDI情報として格納すべき商流情報から抽出した**12項目**

消費増税・軽減税率対応で
必要となる**５項目**

管理上利用する項目	最低限必要な項目	IT化推進による事務合理化に必要と思われる項目	利用可能とすべき項目	簡易ツールとして追加する項目
業界区分	支払通知番号	受取人企業法人コード	金額相殺理由コード	税額1
データ区分	支払通知発行日	請求先企業名	相殺金額	税率1
	請求書番号（入力推奨）	請求先企業法人コード		税額2
	支払人企業法人コード（入力推奨）	支払金額（明細）		税率2
				税額（合計）
				備考

事業所情報や商品コード等、多様な項目の
補記を可能とする**1項目**

（注）「S-ZEDI」は手入力を前提としており、取引明細情報は１ファイルあたり最大１０明細までです。

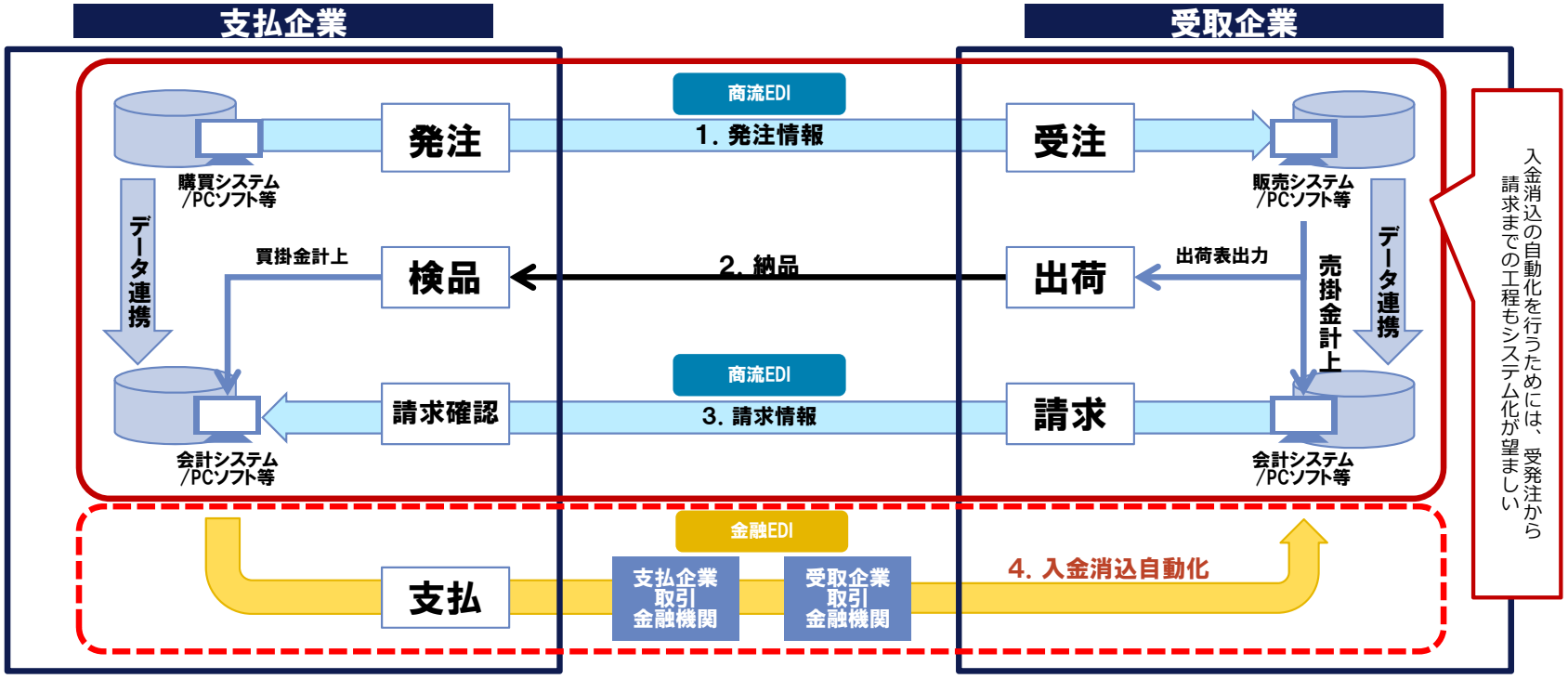
１－５．金融ＥＤＩを活用した経理関係業務の効率化

➢ 金融EDI情報を活用して経理関連業務の効率化を図ることができます。

① 金融EDIのもととなる商流情報（商流EDI）の活用（イメージ図の１～３）

② 会計システムとの連携による売掛金消込の自動化（イメージ図の４）

イメージ図



２．当金庫の法人・個人事業主様向けＩＢ
による全銀ＥＤＩシステムの利用方法について

２－１．インターネットバンキングによる全銀ＥＤＩシステムのご利用方法

データアップロードによる総合振込依頼や入出金明細のデータダウンロードをご利用いただけます。

口対応メニュー

総合振込	XML形式（pain.001）のデータアップロードによる総合振込依頼が可能です。 ※全銀協制定の「XML形式適用業務およびレコード・フォーマット」に準拠したファイル （https://www.zenginkyo.or.jp/news/detail/nid/8335/）
入出金明細照会	XML形式（camt.052）のデータダウンロードが可能です。 ※全銀協制定の「XML形式適用業務およびレコード・フォーマット」に準拠したファイル

２－２．全銀ＥＤＩシステムを利用する際のご準備（ＩＢ編）

インターネットバンキングによる、ＺＥＤＩのご利用にあたっての主なケース(注１)ごとのご対応は、次のとおりです。

- *［ケースA］　（ＩＢ利用）市販の会計ＰＫＧ(注2)等を導入するご予定がなく、会計ＰＫＧとの連携をお考えでない企業様　⇒　2-3　～　2-4*

- *［ケースB］　（ＩＢ利用）市販の会計ＰＫＧ等を導入し（またはしており）、会計ＰＫＧとの連携をお考えの企業様　⇒　2-5　～　2-6*

（注１）　主なケースを記載しております。記載と異なるケースの場合は、当金庫にお尋ねください。
（注２）　ＰＫＧ：パッケージソフトのことをいっております。以下同じです。

２－３．全銀ＥＤＩシステムを利用する際のご準備（ＩＢ編）

【ケースＡに該当する企業様でのご準備】

ケースＡに該当する企業様において主にご準備いただく内容等の例は、次のとおりです。

<table>
<tr><th>区分</th><th>例</th><th>ＺＥＤＩとの連携</th><th>ご準備いただく主な内容</th></tr>
<tr><td>支払企業様の場合
（仕向側）</td><td>受取企業様からの要請等により金融ＥＤＩ情報を付して総合振込を行いたい場合</td><td>Ｓ－ＺＥＤＩおよびＩＢを利用して連携</td><td>・パソコン（Windows7 SP1以上）
・インターネット接続環境
・ＩＢソフト</td></tr>
<tr><td rowspan="2">受取企業様の場合
（被仕向側）</td><td>金融ＥＤＩ情報を利用した売掛金等の消込みを行わない場合</td><td colspan="2">（特にご準備いただく事項はございません。現状どおりの消込みを行ってください。）</td></tr>
<tr><td>売掛金等の消込みを効率化するため、金融ＥＤＩ情報を紙媒体等にて確認したい場合</td><td>ＩＢを利用して連携</td><td>・パソコン（Windows7 SP1以上）
・インターネット接続環境
・ＩＢソフト
・市販のファイル形式変換ソフト（注）</td></tr>
</table>

（注）　ＸＭＬ形式の振込入金通知や入出金取引明細データを、ExcelやＣＳＶ形式に変換するソフトをいいます。

２－４．全銀ＥＤＩシステムを利用する際のご準備（ＩＢ編）

【ケースＡにおけるご対応イメージ】

総合振込ファイルの簡易作成（S-ZEDI）

全銀ネットが提供しており、ＷＥＢブラウザ上にて金融ＥＤＩ情報等を画面入力することで、簡易にＸＭＬ形式の総合振込ファイルを作成することが可能です。

専用ソフトの購入や会計システムの改修は不要です。

（URL　https://www.simple.zedi.jp/）

振込入金通知・入出金取引明細の参照

市販のファイル形式変換ソフトを利用して、金融ＥＤＩ情報等を画面上や紙への印刷で、簡易にExcel形式やＣＳＶ形式で参照することが可能です。

２－５．全銀ＥＤＩシステムを利用する際のご準備（ＩＢ編）

【ケースＢに該当する企業様でのご準備】

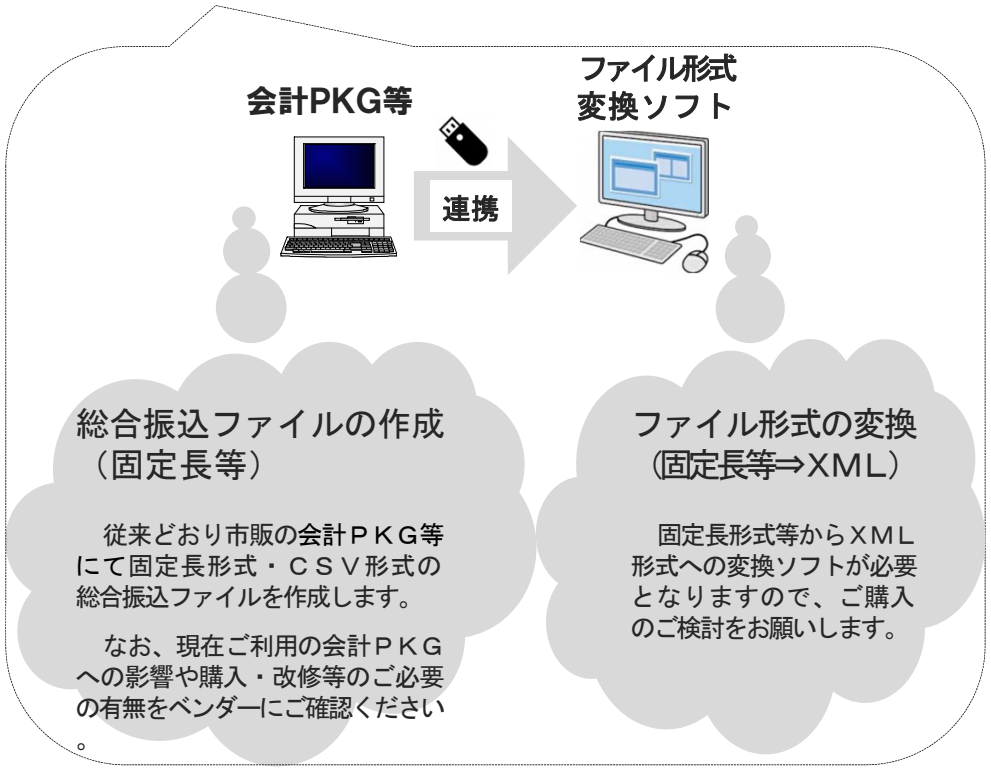
ケースＢに該当する企業様において主にご準備いただく内容等の例は、次のとおりです。

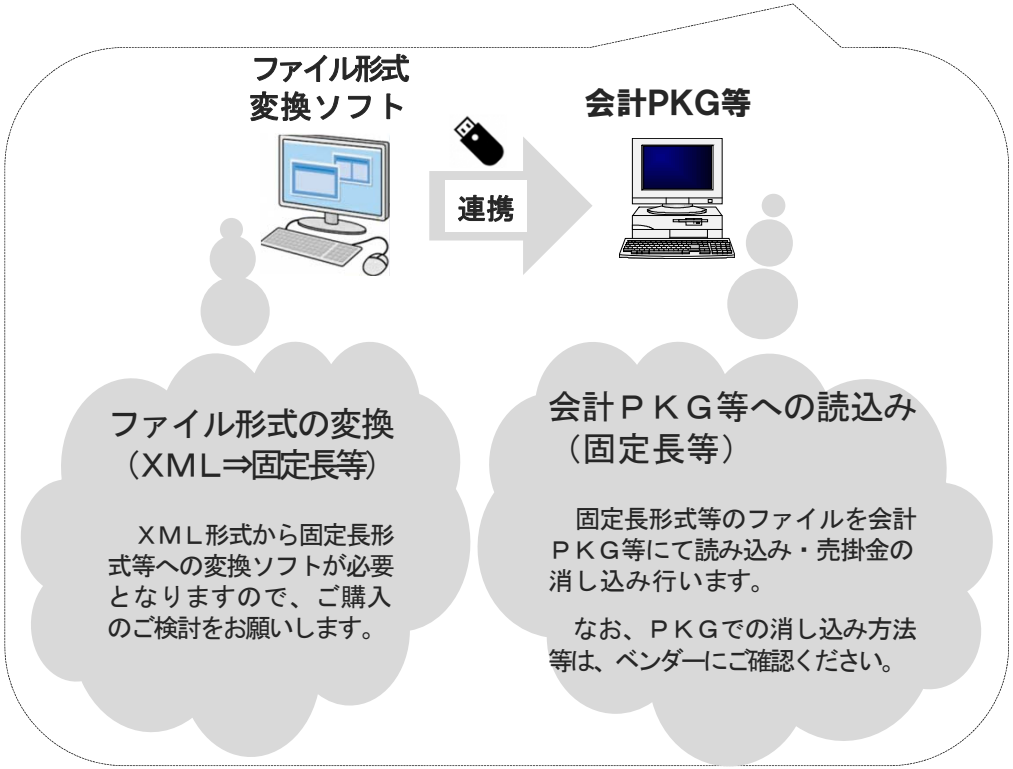
区分	例	ＺＥＤＩとの連携	ご準備いただく主な内容
支払企業様の場合（仕向側）	会計ＰＫＧ等から出力した固定長やＣＳＶ形式の振込情報や金融ＥＤＩ情報を利用して、総合振込を行いたい場合	市販のファイル形式変換ソフト(注)およびＩＢを利用して連携	・パソコン（Windows7 SP1以上） ・インターネット接続環境 ・ＩＢソフト ・市販のファイル形式変換ソフト
受取企業様の場合（被仕向側）	取得した振込情報や金融ＥＤＩ情報を固定長やＣＳＶ形式に変換して、会計ＰＫＧ等に連携したい場合	ＩＢおよび市販のファイル形式変換ソフトを利用して連携	・パソコン（Windows7 SP1以上） ・インターネット接続環境 ・ＩＢソフト ・市販のファイル形式変換ソフト

（注）　固定長形式・ＣＳＶ形式⇔ＸＭＬ形式の変換を行うソフトをいいます。以下この頁において同じ。

２－６．全銀ＥＤＩシステムを利用する際のご準備（ＩＢ編）

【ケースＢにおけるご対応イメージ】



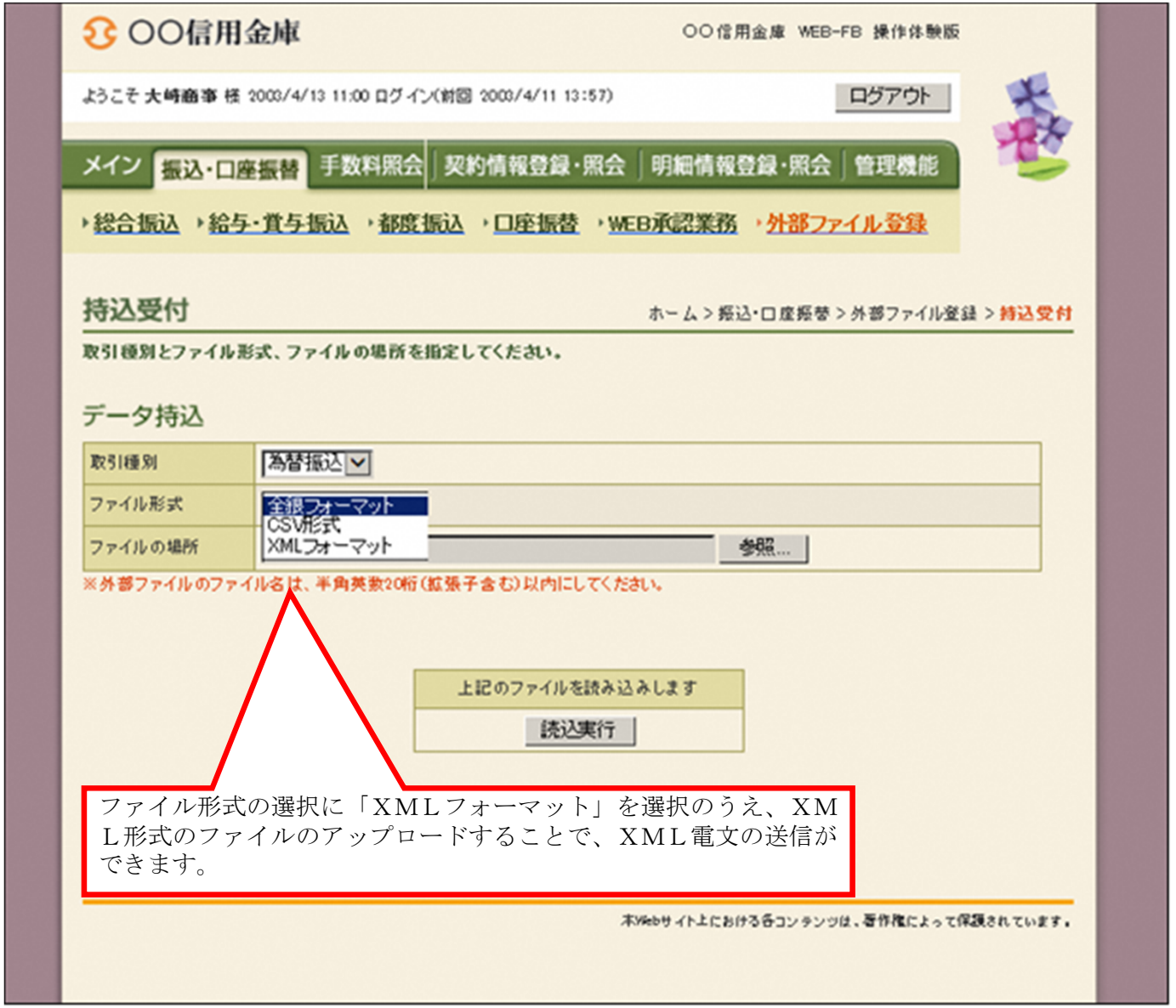


２－７．全銀ＥＤＩシステムの利用にあたっての手続き（ＩＢ編）

ＩＢによるＺＥＤＩのご利用開始に向けた手続きは、次のとおりです。

	項　目	内　容
①	会計ＰＫＧや通信ＰＫＧ等への影響のご確認	現在、会計ＰＫＧや通信ＰＫＧ等をご利用の場合、当該ＰＫＧへの影響や購入・改修等のご必要の有無をソフト会社等にご確認ください。
②	接続環境のご準備	現在、ＩＢをご利用されている場合、接続環境のご準備は不要です。
③	お取引先様（支払企業様または受取企業様）とのご調整	お取引先様と必要に応じて、金融ＥＤＩ情報の設定方法を、ご調整ください。 具体的には、受取企業様における入金消込に必要な情報項目の事前調整や支払企業様におけるこれら情報の設定方法のご調整が必要となります。
④	お申込み	現在、ＩＢで総合振込をご利用されている場合、追加でのお申し込み事項は、ございません。

２－８．取引画面イメージ（総合振込）



２－９．取引画面イメージ（入出金明細照会）

「ＸＭＬフォーマット」ボタンからＸＭＬファイルをダウンロードしてください。
ダウンロード可能時間帯は、平日８：００～１９：００です。

※振込元から金融ＥＤＩ情報を受信していない場合、ＸＭＬフォーマット上の
金融ＥＤＩ情報欄は空欄となります。

３．ご利用時間

＜当金庫のインターネットバンキングを利用したサービスの取扱時間＞

※金融ＥＤＩを利用しない場合は、現行通りの運用時間となります。

※当日持込の場合も平日19：00まで受付が可能ですが、サービス時間終了間際においては、全銀ＥＤＩシステムへの登録が間に合わず振込ができないことも想定されますので、時間に余裕を持った対応をお願いします。

	平日	土曜日	日・祝日
金融EDIを利用した総合振込	8:00～19:00	取扱できません	取扱できません

４．ご照会先

(1)　全般

当金庫 営業統括部

電話：（０１２０）１３２−２２０　（平日９：００ ～ １７：００ ）

(2)　現在ご利用の会計ＰＫＧ、通信ＰＫＧ等に関するご照会先

各ＰＫＧのソフトウェアベンダーに直接をお問合せください。

この街と生きていく

SHINKIN 信用金庫